

V 学生生活サポート

1 経済的支援に関する制度

(1) 修学支援新制度（学部）

この制度では、世帯収入に基づく区分に応じ、日本学生支援機構の給付型奨学金の支給と併せて授業料の減免を受けることができます。採用には、高等学校等において採用候補者を決定する予約採用と、大学入学後に申請手続を行う在学採用があります。

・ 高等学校等在学中に採用候補者に決定している学生の手続き（予約採用）

高等学校等で給付奨学金の申込みを行い、給付奨学金の採用候補者に決定している学生は、所定の期日（4月上旬～中旬頃）までに進学届を提出してください。その際、授業料減免の支援を受けるための手続が必要となります。

・ 大学に入学してから新制度の支援を希望する学生の手続き（在学採用）

希望する学生は、申請要項を受領し、所定の期日までに申請書類を提出してください。

※多子世帯（扶養する子どもが3人以上）の学生等については、所得制限なく、大学等の授業料・入学金について国が定める一定額まで無償となります。

手続期間及び手続方法については、各キャンパス担当窓口（⇒ p.24 ③④⑤）の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。所定の期日までに手続を行わない場合は、給付奨学金の支給や授業料減免の支援が受けられません。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 経済的支援 > 修学支援
新制度

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/school-support/>



(2) 授業料免除（大学院）

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者に対し、授業料の半額又は全額について免除を認めることがあります。希望する学生は、所定の期日までに申請書類を提出してください。

手続期間及び手続方法については、各キャンパス担当窓口（⇒ p.24 ③④⑤）の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 経済的支援 > 授業料・
入学金免除

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/exemption/>



(3) 大学院修士段階における「授業料後払い制度」

大学院修士課程（博士前期課程含む。）及び専門職学位課程の学生を対象に、在学中は授業料を納付せず、卒業後の所得に応じて後払いする制度です。第一種奨学金の一形態であり、本制度を利用する場合は、通常の第一種奨学金（⇒ p.50）の貸与を受けることはできません。なお、申込み時期については、学年の始期に限ります。

(4) 「JASSO 災害支援金」について

居住する住宅（日本国内）に半壊若しくは床上浸水以上の被害をうけ、学生生活の継続に支障をきたす場合は、日本学生支援機構の JASSO 災害支援金（10 万円・返還不要）に申請することができます。希望する場合は、各キャンパス奨学金窓口（⇒ p.24 ③④⑤）にお問い合わせください。

2 奨学金

本学が取り扱っている奨学金制度としては、日本学生支援機構の奨学金が代表的なものです。このほかに地方公共団体や民間の奨学事業団体による奨学金があります。

(1) 日本学生支援機構奨学金

① 貸与型奨学金

日本学生支援機構の貸与型奨学金は、経済的理由で修学が困難な優れた学生を対象とした奨学金で、返還の義務があります。

・ 高等学校在学中に採用候補者に決定している学生の手続き

所定の期日（4月上旬から4月中旬頃）までに進学届を提出してください。進学届の提出を行わない場合、奨学金の貸与は開始されません。

・ 大学に入学してから奨学金を希望する学生の手続き

以下を参考に、卒業後の返還を考慮して申し込んでください。

貸与型奨学金の種類

種類	学種		貸与月額	貸与期間
第一種奨学金 〔無利子〕	学部	大学第一種奨学金 ※給付奨学金を受給中の場合、月額が調整されることに注意	自宅 20,000円 30,000円 自宅外 20,000円 30,000円 40,000円	から選択※1 又は 最高月額 自宅 45,000円 自宅外 51,000円
			大学院 修士・博士前期課程 専門職学位課程 博士・博士後期課程	
第二種奨学金 〔有利子〕	学部	大学第二種奨学金	20,000円 120,000円	から選択
	大学院	修士・博士前期課程 博士・博士後期課程 専門職学位課程	50,000円 80,000円 100,000円 130,000円 150,000円	から選択
入学時特別増額貸与奨学金 〔有利子〕 ※2	学部 大学院	第1学年(編入学した年月)において入学年月を始期として奨学金の貸与を受ける者を対象に、右記より選択した額を増額	100,000円 200,000円 300,000円 400,000円 500,000円	から選択

- ※1 申込時における家計支持者の年収が一定額以上の場合、各区分の最高月額以外の月額から選択。
 ※2 希望者は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」に申し込み、事前審査を受ける必要がある。
 ※3 授業料後払い制度については、金額が異なります。

奨学生の募集・申込み

〈申請時期〉

学種	春の採用		秋の採用	
	申請(手続)時期	採用通知	申請(手続)時期	採用通知
学部(予約採用)	4月～5月	6月～8月	—	—
学部・大学院(在学採用)	4月～5月	7月～8月	9月～10月	12月～1月
大学院(予約採用)	—	—	10月～11月	12月～1月

手続期間及び手続き方法については、掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。

※大学院の授業料後払い制度については、学年の始期に限ります。

〈申請手順〉

希望する学生は、申請に必要な書類を各キャンパス担当窓口(⇒p.24 ③④⑤)で受領し、所定の期日までに提出してください。奨学金担当で申請書類を確認し、不足

書類があれば電話やメールで連絡しますので、必ず返信してください。

〈申込資格〉

学業成績等に係る基準及び家計に係る基準、並びに在留資格に係る要件を満たす必要があります。学業成績と家計には一定の基準があり、基準を満たさない場合は採用となりません。

奨学金の交付

奨学金は、毎月1回当月分が日本学生支援機構から直接、奨学生個人の銀行預金口座に振り込まれます。

奨学金適格認定に伴う継続願の提出

奨学生は、毎年1回「奨学金継続願」を提出し、奨学生としてふさわしい適格性を有する者であるか否かの認定を受けなければなりません。所定の期日までにインターネットを通じて提出してください。提出しない場合は「廃止」となり、奨学生の資格を失います（4月以降の奨学金は振り込まれません）。

奨学生の義務

・学業

成績が著しく不良であったり、単位が不足したりすると、警告、停止、廃止等の処置が取られます。

・異動手続

奨学生が、休学・退学・転学部（転学科）・留学・復学する場合、また、改名・住所変更・学資負担者の変更等があった場合は、速やかに手続を行ってください。

・返還

貸与型奨学金は、卒業後返還の義務があります。返還金は新たな奨学生の貸与財源として運用されるため、定められた期間内に必ず返還してください。

返還中に、災害、傷病、経済困難等の事情により返還が困難となった場合は、返還期限の猶予や減額返還を願い出ることができます。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>奨学金制度の種類と概要
>貸与奨学金（返済必要）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>



② 給付型奨学金（学部）

日本学生支援機構の給付型奨学金は、修学支援新制度として支援される、返還義務のない奨学金です。給付型奨学金を申請する場合は、授業料減免申請の手続きも必要です。

支給金額

・採用後、正規の卒業時期まで、世帯の所得金額に基づく区分（第Ⅰ～Ⅳ区分）に応じて、通学形態（自宅通学・自宅外通学）等により定められた金額が支給されます。

区分	給付月額	
	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円
第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円
第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円
第Ⅳ区分（多子世帯のみ）	7,300円（8,400円）	16,700円

※生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する場合はカッコ内の金額となります。

※区分が「多子世帯」のみの場合は、給付奨学金の支給はありません。

・給付型奨学金と貸与型の第一種奨学金を併せて受ける場合は、下表のとおり貸与月額が調整されます（併給調整）。貸与型の第二種奨学金のみを受けている場合、調整はありません。

区分	貸与月額	
	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	0円	0円
第Ⅱ区分	0円	0円
第Ⅲ区分	20,300円 (25,000円)	13,800円
第Ⅳ区分（多子世帯のみ）	0円	0円
多子世帯	300円	6,300円

※生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する場合はカッコ内の金額となります。

※「第Ⅲ区分（多子世帯）」の場合は、貸与月額は0円となります。

募集時期

年2回（春、秋）行います。詳しい時期は、各キャンパス担当窓口（⇒ p.24 ③④⑤）の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。入学時に申請し、家計基準等で不採用となった場合でも、在学中に基準を満たせば、再度申請することが可能です。

申込資格

学業成績等に係る基準や家計（所得・資産）に係る基準、及び高等学校等卒業から入学までの期間や在留資格等に関する要件を満たす必要があります。過去に給付奨学金を受けたことがある場合は、新規申込みはできません（3年次編入学を除く）。詳細は、日本学生支援機構のウェブサイトを確認してください。

採用決定

給付奨学生の採用後、採用区分に応じて授業料減免額が決定しますので、決定するまで授業料の引き落としはありません。

給付型奨学金			授業料減免結果通知
募集時期	申請時期	採用通知	
予約採用、在学採用（春）	4月～5月	6月～8月	（前期分）8月中旬
在学採用（秋）	9月～10月	12月～1月	（後期分）1月中旬

採用後の手続き

各手続きは、対象者にヘルン・システムで都度案内しますので、確認・提出期限等の諸手続きを忘れないよう、十分注意してください。

・自宅外通学の証明（自宅外通学選択者のみ）

申請時、自宅外通学を選択していた場合は、採用後、自宅外通学であることの証明書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）の提出が必要です。

・在籍報告

在籍状況や通学形態等について、毎年4月にインターネット（スカラネット・パーソナル）を通じて報告が必要です。所定の期日までに報告がないときは、給付奨学金の支給が止まります。

・授業料減免関係書類の提出

支援区分に関わらず、毎年3月と9月に提出が必要です。

・適格認定（家計、学力）

奨学金支給期間中、所得や住民税情報に基づく家計基準による支援区分の見直しや、学年末に学業成績の判定が行われます。経済状況が好転したり、成績が著しく不良であったりすると、奨学金及び授業料減免の支援が打ち切られます。

適格認定において、「廃止」の区分に該当し、修得単位数が標準の1割以下など学業成績等が著しく不良である場合は、学年の初日に遡って認定が取り消され、奨学金の返還や授業料の納入が必要となることがありますので、勉学に励んでください。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>奨学金制度の種類と概要
>給付奨学金（返済不要）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>



③ 家計急変採用、緊急・応急採用

学資負担者の失職・破産・事故・病気・死亡等、もしくは火災・風水害等の災害等により、緊急に奨学金の必要が生じた場合は、家計急変採用、緊急・応急採用の対象となる可能性があります。詳細は、日本学生支援機構のウェブサイトを確認し、できるだけ早く各キャンパス担当窓口（⇒ p.24 ③④⑤）で相談してください。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>申込みに関する手続き>
被災・家計急変時の申込み手続き（家計急変採用、緊急・応急採用）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/index.html>



(2) 地方公共団体・民間団体の奨学金

地方公共団体や民間奨学団体の奨学金制度は、大学を経由して募集されるものと、直接募集されるものがあります。大学を経由して募集される奨学金は本学ウェブサイトにて確認し、希望者はその指示に従って手続きをしてください。

3 住まい

(1) 学生寮「新樹寮」

本学の学生寮は、新樹寮（しんじゅりょう）と称し、本学の学生に良好な生活と修学の機会を提供することにより、充実した学生生活に資することを目的としています。

入寮の条件は、自宅からの通学に2時間以上要し、かつ経済的な事情により入寮を希望する者であることです。希望者が多数の場合は、選考により決定します。詳細は、本学ウェブサイトを確認するか、担当窓口（⇒ p.24 ③）まで問い合わせてください。

各棟の態様

棟	態様
福利棟	コインランドリー、自動販売機コーナー等
管理棟	管理人室、備蓄室等
居住棟	男子棟3棟、女子棟2棟の計5棟

部屋タイプ別態様

部屋タイプ	部屋の別	広さ (m)	設備・備品等
SI (A・B・C・D 棟)	個室	約 13	机・椅子、ベッド、ミニキッチン、電子レンジ、バス・トイレ (ユニットバス)、冷蔵庫、エアコン、カーテン
SII (E 棟)	個室	約 20	机・椅子、ベッド、ミニキッチン、電子レンジ、バス・トイレ、冷蔵庫、エアコン、洗濯機、カーテン
DI (E 棟)	個室	約 25	

※ DI タイプは 2 人部屋として利用可能です。ただし、同居できるのは、本学に正規生として在学する姉妹に限ります。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 学生支援 > 学生寮・アパート等

<https://www.u-toyama.ac.jp/student-support/student-support/dormitory/>



A・B・C・D 棟

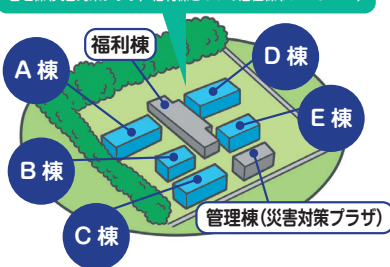


E 棟



新樹寮は 7 つの棟で構成しています

管理棟 (災害対策プラザ)・福利棟と 5 つの居住棟 (A・B・C・D・E)



(2) アパート情報

学生へのアパート、マンション、下宿、貸間等の紹介は、富山大学生生活協同組合（以下、生協）で行っています。生協に掲載してある物件票又は生協のウェブサイトから、希望するアパート等を選び、生協の担当者と相談して決定してください。申込み受付は、生協の受付カウンターで行っています。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 学生支援 > 富山大学生生活協同組合

<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>



4 福利厚生施設（食堂・ショップ等）

生協は、消費者生活協同組合法に基づき、学生及び教職員の生活の安定と向上を図ることを目的として、次の事業を行っています。

キャンパス	施設分類 取扱い	店舗	営業時間（日曜・祝日は休業）	
			月曜・金曜	土曜
五福	食堂	大学食堂 (JOPS 食堂)	11:00～20:00 (L.O.19:30)	休業
	書籍・購買	大学食堂2F	10:00～17:00	休業
	旅行サービス	旅行サービス	10:00～17:00	休業
	コンビニ	Tulip	8:30～18:30	11:00～13:30
	カフェ	Open Cafe AZAMI	10:00～16:00 (L.O.15:30)	休業
五福 (エリアII)	食堂	第2大学食堂 (富山住友電工Café)	11:00～14:00 17:30～20:00 (L.O.19:30)	休業
	コンビニ・書籍・購買	第2食堂 購買部	8:30～18:00	休業
杉谷	食堂	杉谷食堂	10:00～14:00 17:30～20:00 (L.O.19:30)	休業
	コンビニ	SUISEN	8:30～18:30	11:00～13:30
	書籍・購買	書店 ※ 1	9:30～17:00	休業
高岡	食堂	KATAKAGO	11:30～13:30	休業
	購買	—	8:30～18:30	休業

※ 1 生協以外の事業者が運営しています。

※ 2 営業時間のL.O. はラストオーダー時間を掲載しています。

※ 3 営業時間は学事日程など時期によって変更することがあります。生協の営業時間は以下のウェブサイトで確認できます。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 学生支援 > 富山大学
生活協同組合

<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>



五福キャンパス食堂



杉谷キャンパス食堂



高岡キャンパス購買

5 アルバイト・家庭教師情報

「学業を続けるには、実家等から受ける学資だけでは不十分」等の理由で、アルバイトを希望する学生には、生協でアルバイトの情報提供を行っています（ただし、新生生には、大学生活に慣れるまでの入学後1か月間は情報提供を行いません）。

アルバイトの従事に当たっては、学生の本分である学業に支障をきたさないことはもちろん、社会人として社会から信頼を得るように真摯に取り組んでください。

(1) 家庭教師アルバイト

家庭教師の求人情報を生協の掲示板に掲載しています。希望者は学生証を提示し、掲示番号を生協へ申し出て、求人者との面接の手続きを行います。

(2) 一般業種アルバイト

一般業種の求人情報を生協の掲示板及びウェブサイトに掲載しています。求人先に直接電話連絡し、労働条件等を確認した上で就労の手続きをしてください。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 学生支援 > 富山大学
生活協同組合

<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>



(3) アルバイトにおける留意事項

- ① 通勤途中等の事故又は急病等でやむを得ず遅刻もしくは欠勤する場合は、直ちにアルバイト先へ連絡してください。
- ② アルバイト先でトラブルが起きた場合は、勤務先の責任者とよく相談し、適切に対処するとともに、必ず生協（0120-31-4248）に連絡してください。
- ③ 本学ウェブサイト（⇒p.76）や厚生労働省ウェブサイトの「アルバイトを始める前に知っておきたい7つのポイント」等を参考にしてください。

6 就職・キャリア支援

就職・キャリア支援センター（⇒p.24 ⑥）では、学部・大学院の学生（卒業生・修了者を含む）を対象にキャリア支援・就職活動支援を行っています。（卒業・修了後3年間は相談を受け付けています）

※開室時間は平日8：30～17：15

※土・日・国民の祝日、夏季一斉休業、年末年始（12月29日～1月3日）は閉室。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 就職・キャリア支援 >
在学生向け情報 > 就職・キャリア支援センター利用案内

[https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/employment/
current-students/support-center/](https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/employment/current-students/support-center/)



就職・キャリア支援センターは、主に学習管理システム「Moodle」を利用して情報を発信しています。

就職・キャリア形成に関するガイダンスやイベントの開催情報等を公開しています。

学習管理システム「Moodle」 > 就職・キャリア支援

<https://lms.u-toyama.ac.jp/login/index.php>

「専門科目 / その他」にログイン後、「就職・キャリア支援」でコース検索



企業から配信される求人票・インターンシップ情報を以下のウェブサイトで公開しています。

PC やスマートフォンを活用して検索し、情報を閲覧してください。

富山大学求人・インターンシップ検索サイト

<https://st.uc.career-tasu.jp/login/?id=080a6bbfc2a619471699f78185853951>

本学の学生は全員「ユーザー ID : tomidai00」及び「パスワード : shushoku00」で利用できます。



7 健康管理

学生・教職員の「からだ」と「こころ」の健康を総合的にサポートする施設として、保健管理センター（⇒ p.25 ⑪）があります。通称「ほけかん」として、五福・杉谷・高岡の各キャンパスに医師や看護師、カウンセラー（公認心理師）等の専門職スタッフが常駐し、以下をはじめとした健康支援を行っています。詳しい支援内容は、保健管理センターガイド又はウェブサイトを確認してください。

〈支援内容〉

- ・健康診断
- ・応急処置
- ・健康相談
- ・健康診断証明書の発行
- ・カウンセリング
- ・感染者対応
- ・救急箱の貸出
- など

※利用時間は平日 8 : 30 ~ 17 : 15（受付は 17 : 00 まで）

富山大学ウェブサイト > 学部・大学院・施設 > 保健管理センター

<http://www3.u-toyama.ac.jp/health/index.html>

